

**「特定健診データベース解析に基づく  
慢性腎臓病(CKD)包括的地域保健医療連携システムの検討」研究のご案内**  
H20年4月1日～H26年3月31日に特定健診をうけられた方へ

**< 研究の意義・目的・方法 >**

本研究は肥満・生活習慣病・心血管病(CVD)の一次予防のための特定健診・保健指導における蛋白尿と血清クレアチニン値の意義を検証するため、すでに収集された特定健診データを用いて、生活習慣病・CVD、および、慢性腎臓病(CKD)の発症・進展、死亡への要因に関する解析を行います。

すでに収集されている特定健診データ(下記検査項目)をもとに、イベント(下記観察項目)に関する要因について統計的に解析します。

本研究により、わが国における生活習慣病とCKDおよびCKD発症の関連、CKDとCVDや糖尿病・高血圧を含む生活習慣病発症との関連などが明らかとなり、CKDの早期診断、保健指導における特定健診の問題点などが明らかとなる可能性があります。

**「参加施設」**

福島県立医科大学生活習慣病・慢性腎臓病(CKD)病態治療学講座

兼 岩手医科大学・医学部

福島労災病院

名嘉村クリニック・臨床研究支援センター長

大阪大学・保健センター

筑波大学・医学医療系

奈良県立医科大学

新潟大学・医学部

山形大学・医学部

筑波大学・医学医療系

聖マリアンナ医科大学・医学部

奈良県立医科大学・附属病院

教授 旭浩一

院長 渡辺毅

センター長 井関邦敏

教授 守山敏樹

教授 山縣邦弘

教授 鶴屋和彦

教授 成田一衛

教授 今田恒夫

教授 近藤正英

教授 柴垣有吾

教授 笠原正登

**「プロジェクト全体の統括責任者」**

藤元昭一

宮崎大学医学部血液・先端医療学講座 特別教授

「研究実施予定期間」 2017年3月21日から2022年3月31日まで行われます。

**観察項目**

CKD発症/進行、死亡、CVD(脳卒中、虚血性心疾患)、生活習慣病の発症

**検査項目**

特定健康診査で収集されているデータ(2008年～2014年)がすべて含まれます。すなわち、年齢・性・身体情報、血液・尿検査情報、質問票回答情報、レセプト情報(脳卒中、虚血性心疾患、透析の有無、死亡個票)など。もしデータを使用しないでほしいとお考えであれば申し出てください。

・他機関から提供を受ける試料・情報について

提供元施設の名称  
当該施設の責任者の氏名

一般社団法人沖縄心臓腎臓機構  
井関千穂

・試料・情報に含まれる個人情報の匿名化について

既存特定健診等データは対象者個人データの経年的変化の解析が可能となるように各協力保険者において対象者にユニークな独自の暗号化 ID を付し個人情報の一部または全部を削除し、匿名化された試料・情報(どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る)とした後に研究者側へ提供されたものである。

研究成果は学会にて報告し、また宮崎大学医学部のホームページ上にも公開する予定です。なお、この研究が行われているからと言って、対象の皆様が別に負担をすることも決してありません。なお、本研究はAMEDの資金で行います。また、本学利益相反委員会に申告します。

< 研究機関名 >

宮崎大学医学部血液・血管先端医療学講座・血液浄化療法部でデータをまとめます。

< 個人情報の保護方法 >

皆様のデータは、名前を消され記号化された形で収集されています。宮崎大学医学部血液・血管先端医療学講座の研究者をはじめ第 3 者には、皆様の名前はわからないようになっており、個人情報は保護されます。

< 問い合わせ先 >

宮崎大学医学部血液・先端医療学講座 藤元昭一  
電話番号 0985 - 85 - 0872

< 研究への参加拒否について >

この研究への参加は自由です。拒否を希望される方は上記の研究者(問い合わせ先)にご連絡ください。研究への参加を拒否されても何ら影響はありませんし、ご本人に不利益はありません。